

# 殺虫剤

脂肪酸グリセリド・スピノサド水和剤

農林水産省登録 第 24054 号

性状：淡黄色水和性粘稠懸濁液体

毒性：普通物(毒劇物に該当しないものを指している通称)

消防法：第 4 類第 4 石油類

有効年限：4 年

包装：500mℓ× 20

# サンケイダブルシューター™ SE

有効成分：脂肪酸グリセリド・・・・・・・・・・ 75.0%

スピノサド・・・・・・・・・・ 5.0%

その他の成分 水、界面活性剤等・・・・ 20.0%

TM:デュボン、ダウ・アグロサイエンスもしくはパイオニアならびにこれらの関連会社または各所有者の商標

## 特 長

- コナジラミ類・ハダニ類・ハモグリバエ類を同時に防除可能。
- 全生育ステージ(卵・幼虫・成虫)のコナジラミ類に優れた効果。
- 発生させない・増やさないが可能に。
- 薬剤感受性の低下したハダニ類にも有効。
- 有効成分(スピノサド・脂肪酸グリセリド)単独使用では低活性の害虫も 2 成分の相乗効果で優れた活性と安定した効き目。
- 収穫前日まで使用可能※
- 哺乳動物・水産動植物への安全性に優れている。

※花き類・観葉植物は発生初期

## 適用病害虫名および使用方法

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	10 アール当り 使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	脂肪酸グリセリドを 含む農薬の 総使用回数	スピノサドを 含む農薬の 総使用回数
ピーマン	ハダニ類 コナジラミ類 アザミウマ類 オオタバコガ	1000 倍	100 ~ 300ℓ	収穫前日 まで	2 回以内	散布	—	2 回以内
トマト ミニトマト なす	ハダニ類 コナジラミ類 ハモグリバエ類 アザミウマ類 オオタバコガ							
花き類・ 観葉植物	ハダニ類 アザミウマ類			発生初期				

## 殺虫スペクトル

◎：優れた効果がある ○：効果がある

分類	ダニ目		カメムシ目		ハエ目	
	ナミハダニ	カンザワハダニ	オンシツコナジラミ	タバココナジラミ	トマトハモグリバエ	マメハモグリバエ
害虫名	◎	◎	◎	◎	◎	◎
効果	◎	◎	◎	◎	◎	◎

分類	アザミウマ目				
	ミカンキイロアザミウマ	ミナミキイロアザミウマ	ヒラズハナアザミウマ	ネギアザミウマ	クロゲハナアザミウマ
害虫名	◎	◎	◎	◎	◎
効果	◎	◎	◎	◎	◎

## 天敵に対する影響

天敵	ステージ	影響評価	影響日数
スワルスキーカブリダニ	成虫	×	14日
ミヤコカブリダニ	成虫	×	—
タイリクヒメハナカメシ	成虫	×	—

◎：死亡率0～30% ○：30～80% △：80～99% ×：100% —：試験未実施

## 受粉昆虫に対する影響

受粉昆虫	影響日数
セイヨウオオマルハナバチ	3日
クロマルハナバチ	
セイヨウミツバチ	2日

※影響日数はあくまで目安であり、条件(温度、降雨、紫外線の程度等)やハチの健康状態等により変化します。

## 使用上の注意事項

- 使用直前に容器をよく振ってから使用してください。
- 使用量に合わせて薬液を調製し、使いきってください。
- 散布の際は、葉裏等に散布むらを生じないように丁寧に散布してください。
- キャプタンを含む農薬またはアゾキシストロピンを含む農薬との同時施用もしくは近接散布は薬害を生じる恐れがあるので、さけてください。
- 蚕に対して長期間毒性があるので、散布された薬剤が飛散し、付近の桑に付着する恐れがある場所では、使用しないでください。
- ミツバチに対して影響があるので、以下の点に注意してください。
  - ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにしてください。
  - 受粉促進を目的としてミツバチ等を放飼中の施設や果樹園等での使用を避けてください。
  - 関係機関(都道府県の農業指導局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養蜂が行なわれているかを確認し、養蜂が行なわれている場合は、関係機関へ農業使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法等を誤らないよう注意し、特に初めて使用する場合には病虫害防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。

## 安全使用上の注意事項

- 本剤は皮膚に対して刺激性があるので皮膚に付着しないように注意してください。付着した場合には、直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。
- 作業後は直ちに身体を洗い流し、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は、作業に従事しないようにし、施用した作物等との接触を避けてください。
- キャプタンを含む農薬またはアゾキシストロピンを含む農薬との同時施用もしくは近接散布は薬害を生じるおそれがあるのでさけてください。

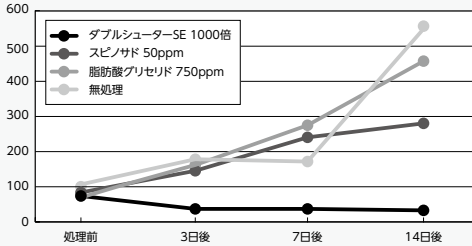
## 水産動植物に係る注意事項

- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

# ダブルシューター SE 技術情報

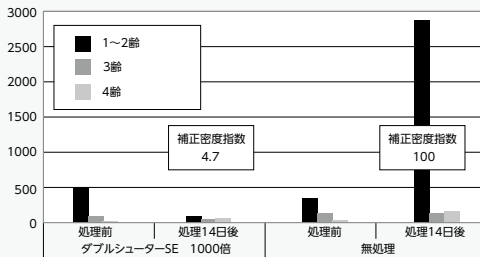
## ダブルシューター SE の防除効果について

### コナジラミ類に対する防除効果試験



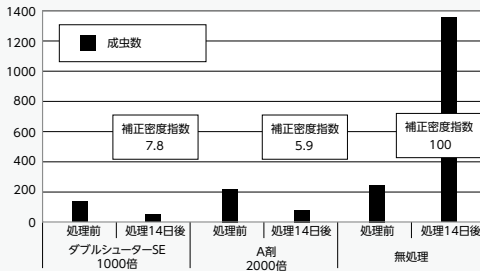
試験場所: サンケイ化学社内  
 作物名: なす(千両2号)  
 対象害虫: オンシツコナジラミ  
 試験方法: オンシツコナジラミ成虫放虫試験  
 調査方法: 薬剤散布前、薬剤散布3日後、7日後、  
 14日後のオンシツコナジラミの成虫  
 及び幼虫数を調査。  
 処理日: 2016/6/23

### 幼虫に対する効果



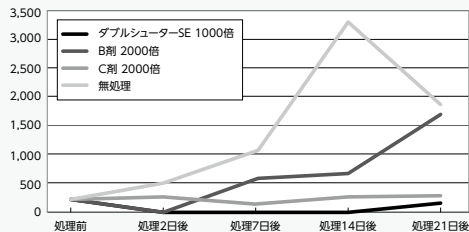
試験場所: 鹿児島県農業開発総合センター  
 作物名: トマト(桃太郎)  
 対象害虫: タバココナジラミ(バイオタイプQ)  
 試験方法: トマト株内の任意の上位葉及び中位  
 葉に寄生するタバココナジラミの1  
 ~2齢幼虫、3齢幼虫及び4齢幼虫を  
 確認後、薬剤散布。  
 調査方法: 薬剤散布前と薬剤散布14日後のそ  
 れぞれの発育態の生存数を調査。  
 処理日: 2014年6月27日

### 成虫に対する効果

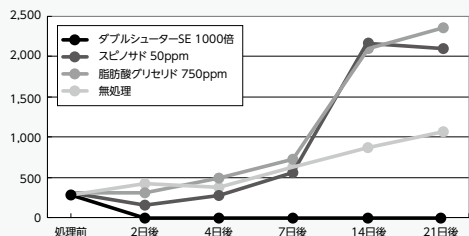


試験場所: 茨城大学農学部  
 作物名: トマト(ホーム桃太郎)  
 対象害虫: オンシツコナジラミ  
 試験方法: トマト株内の成虫を対象に散布。  
 調査方法: 薬剤散布前と薬剤散布14日後に生  
 存成虫数を調査。  
 処理日: 2015年5月6日

## ハダニ類に対する防除効果試験



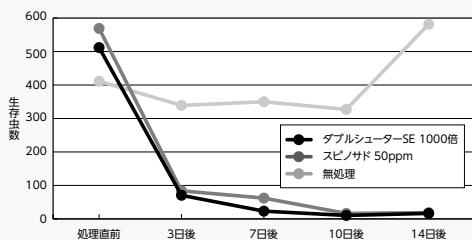
試験場所: サンケイ化学社内  
 作物名: なす(千両2号)  
 対象害虫: ナミハダニ  
 試験方法: なす株にサンケイ社内累代飼育個体群のナミハダニ(赤色型)を放虫後、薬剤散布。  
 調査方法: 薬剤散布前、散布2日後、7日後、14日後、21日後の成虫数を調査  
 処理日: 2017年8月30日



試験場所: サンケイ化学社内  
 作物名: なす(千両2号)  
 対象害虫: ナミハダニ  
 試験方法: ナミハダニ雌成虫放虫試験  
 調査方法: 薬剤散布前、薬剤散布2日後、4日後、7日後、14日後、21日後の雌成虫数を調査。  
 処理日: 2014年3月13日

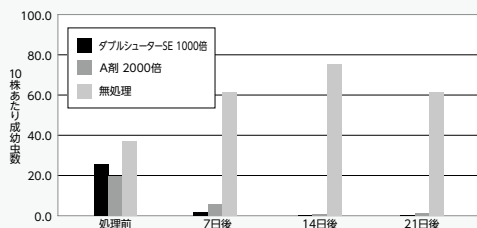
## アザミウマ類に対する防除効果試験

### バラのアザミウマ類に対する効果



試験場所: 茨城大学農学部  
 品種: (1区(10株)当りコーヒーオーバーション/3株、サラスパディ/3株、ミニバラ/4株)/ハウス栽培  
 対象害虫: ヒラズハナアザミウマ  
 H29年7月1日薬剤処理  
 放虫試験: 処理後、3日、7日、14日後に各株から1花を採集し成虫と幼虫を調査し、3反復の合計虫数を計数した。虫数は、成虫と幼虫の合計数で表示。

### トマトのアザミウマ類に対する効果



試験場所: 福島県農業総合センター  
 品種: 桃太郎サンニ  
 対象害虫: ミカンキロアザミウマ  
 発生状況: 中  
 処理日: 平成30年5月10日  
 処理方法: 300L/10a散布